

ひきこもり146万人、不登校35万人

(全世代50人に1人)

(12年連続増加)

親の希死念慮11人に1人

ひきこもり、不登校、生きづらさ、人権、孤立、8050、虐待、介護問題、ダブルケア、自死、セルフネグレクト…

私たちをとりまく社会の課題、SOSの声を上げられずにいるのはなぜか？

この社会は、今、どこに向かっているのだろうか？

私たちの課題を「社会でともに考える課題」として、当事者視点で発信！

バックナンバーのご案内



創刊号
既成概念を打ち破る
地域のつながりを生きたる力へ、
道なき道を切り開いて37年 勝部麗子



第2号
「生きづらさ」を
生み出す正体
中国残留日本人3世『ポケモンGO』
開発者、野村龍雄さんに聞く



第3号
学校問題とひきこもり
なぜ6歳で学校に行かないことを選
択したのか？ 内田拓海(作曲家)



第4号
いじめ後遺症と
大人のひきこもり
長期ひきこもりへと追い込む、いじめ
後遺症のつらさとは 斎藤環(精神科医)

第1号・第2号は出版社での直販、

第3号からは全国書店とAmazonにてご注文ご購入可能です

定期購読サービス

定期購読料 ¥6,000

- ✓ 買い忘れの心配なし!
- ✓ 確実にお手元へお届け!

SHIP!定期購読会員の方には、SHIP購読者限定の講座、交流会参加、割引、アーカイブ動画の視聴などの特典があります。

刊行予定

第6号(夏号)

ひきこもりが住みやすい街暮らしと住まい
(2026年7月30日発行予定)

第7号(秋号)

ひきこもりと地域と8050問題
(2026年11月30日発行予定)

第8号(冬号)

安心できる居場所とは
(2027年1月30日発行予定)

SHIP!™は、SOSの声を上げられない「ひきこもり当事者」の視点を理解したい方、必見の専門誌です 池上正樹 (SHIP!発行人、ジャーナリスト、ひきこもり関係を30年取材)

いけがみまさき。SHIP!発行人、ジャーナリスト。約30年にわたり、ひきこもり関係を取材、数千人の本人たちと関わる。NHKドラマの監修やメディア出演、著書も多数。8050問題当事者の兄でもあった。Yahoo!ニュース「ベストエキスパート2025」グランプリ受賞。その記事には、25年ひきこもった男性を取り上げた。「登



朝日新聞フロントランナー (2025/5/17)

校拒否から25年ひきこもっていた男性は、母親の認知症をきっかけに社会と接点を持ち、一步を踏み出した。偏見なく接してくれた人との出会いが彼の心を動かした。誰も彼を『ひきこもり』だと揶揄しなかった。周囲からの理解が、彼が新たな世界に踏み出す希望の道筋になった」(SHIP!創刊号・巻頭言より)

一般社団法人SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク

SHIP! ひきこもり

【ホームページ】 <https://shiphiki.jp/> 【メール】 shiphiki@gmail.com

